

高等教育セミナーライブDVDシリーズⅢ

●発行 2016年9月10日  
●体裁 講義DVD(4枚組)5時間10分  
テキスト A4判126頁

16年度策定・公表への実践シナリオ——

# AP・CP・DP ポリシーの 進化と学修成果の検証

好評  
発売中

～ブラッシュアップのポイント／認証評価での項目追加～

講師 佐藤浩章・菊池重雄・小林直人・井上雅裕

- チェックポイントと書き直し
  - 策定のための5つのステップ
  - DP・AP・CP+CAP
  - よくあるミスと修正方法
- 大学教育改革と3ポリシー
  - 3ポリシーとパラダイムシフト
  - 修得主義教育とエンロールメントM
  - 教職員の意識改革と大学改革
- 策定体制・システムと内部質保証
  - どう策定したか～組織とプロセス
  - どう評価したか～検証のプロセス
  - どう見直したか～プロセスとその実例
- 体系的策定と学修・教育の質保証
  - 体系的・組織的アクティブラーニング
  - 学修成果のアセスメント方法
  - 教職員・学生協働のワークショップ

### ◆ DVDブックの構成 ◆

- I <レクチャー編>
  - 佐藤浩章 4ポリシーのチェックポイントとブラッシュアップ
- II <事例編>
  - 1. 玉川大学 3ポリシー策定の深化と内部質保証
  - 2. 愛媛大学 3ポリシーの進化(深化)と内部質保証
  - 3. 芝浦工業大学 体系的策定と学修・教育の質保証

### ● 講師陣 ● 敬称略/講義時

- 佐藤 浩章 / (国)大阪大学 全学教育推進機構 准教授
- 菊池 重雄 / 玉川大学 理事(高等教育担当)
- 小林 直人 / (国)愛媛大学 学長特別補佐(教育)  
教育・学生支援機構 副機構長 教育企画室長
- 井上 雅裕 / 芝浦工業大学 学長補佐 システム理工学部 教授

- 企画編集  地域科学研究会 高等教育情報センター (KKJ)
- 映像制作  (株)シネアート

お申込み・お問合せ先

地域科学研究会・高等教育情報センター  
<http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/>

東京都千代田区一番町6-4ライオンズ第2-106  
〒102-0082  
TEL (03) 3234-1231 FAX (03) 3234-4993  
E-mail [kkj@chiikikagaku-k.co.jp](mailto:kkj@chiikikagaku-k.co.jp)

.....キリトリ線(※申込みの折は必ずお送りください).....

申込書

年 月 日

セミナーライブ DVD Ⅲ	AP・CP・DP ポリシーの 進化と学修成果の検証	1セット 定価 50,000円 特価 45,000円 2セット以上 定価 40,000円 特価 35,000円 (定価・特価共に税・送料込)	セット
------------------	------------------------------	--	-----

勤務先 \_\_\_\_\_ ★特価は直接注文のみです

所在地 〒 \_\_\_\_\_ ★FAX 又はメールにてお申込み下さい

申込部課名 \_\_\_\_\_ 申込連絡者名 \_\_\_\_\_ ★この特価は2017年1月20日まで  
必要書類 (チェックを入れてください)

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_  納品書  請求書  見積書

E-mail \_\_\_\_\_ その他 ( \_\_\_\_\_ )

# AP・CP・DP ポリシーの進化と学修成果の検証

～目次～

## I <レクチャー編>

### 1. 4ポリシーのチェックポイントとブラッシュアップ

～目指すべき人材像・DP・CP・AP・CAPの連動性～

佐藤 浩章

1. 目指すべき人材像のチェックポイントと書き直し
2. DP(ディプロマポリシー)のチェックポイントと書き直し
3. AP(アドミッションポリシー)の  
チェックポイントと書き直し
4. CP(カリキュラムポリシー)のチェックポイントと書き直し
5. CAP(カリキュラムアセスメントポリシー)の  
チェックポイントと書き直し
6. まとめ&質疑応答

## II <事例編>

### 2. [玉川大] 3ポリシー策定の深化と内部質保証

～エンロールメントMと教職員の意識改革～

菊池 重雄

1. 2000年以降の大学改革の方向性と3ポリシー
  - (1) 大学が求めてきた改革と大学に求められてきた改革
  - (2) これまでの中教審答申と大学における受容
  - (3) 3ポリシーという名のパラダイムシフト
2. 修得主義教育が必要とする  
エンロールメント・マネジメント
  - (1) 3ポリシーが結ぶ「学生募集」から  
「学生の在籍継続」「卒業」までの大学教育
  - (2) 越境する大学教育  
—「この大学生」はどのような園児・児童・生徒であったか
  - (3) 越境する大学教育  
—21世紀型市民としての「この大学生」
3. 3ポリシーと教職員の意識改革
  - (1) 教職員のキャリアパスと大学改革  
—3ポリシーとのかかわりを中心に
  - (2) 3ポリシー導入による内部質保証の深化  
—PDC(S)AとDMAICの併用
4. 質疑応答

### 3. [愛媛大] 3つのポリシーの進化(深化)と内部質保証

～全学的な策定についての愛媛大学の事例～

小林 直人

1. 「3つのポリシー」をどうやって策定したか
  - (1) 独自の「教育コーディネーター」制度
  - (2) 毎年の「教育コーディネーター研修会」
  - (3) 教育・学生支援機構と教育企画室
  - (4) 策定された3つのポリシーの実例
2. 「3つのポリシー」をどうやって評価しているか
  - (1) 再び「教育コーディネーター研修会」の場を活用する
  - (2) ディプロマ・ポリシーの妥当性をピア(同僚)評価する
  - (3) 「愛大学生コンピテンシー」と全学の「3つのポリシー」
  - (4) アンケート調査による学生の自己評価と  
その結果の活用
3. 「3つのポリシー」をどうやって見直しているか
  - (1) アドミッション・ポリシーの見直しの必要性
  - (2) 中教審答申が求める「高大接続」「入試改革」
  - (3) 四国五国立大学による連合アドミッションセンター
  - (4) アドミッション・ポリシー見直しの実例
5. 質疑応答

### 4. [芝浦工業大] 3つのポリシーの体系的策定と

学修・教育の質保証

～全学・学部・学科での組織的策定の芝浦工大の事例～

井上 雅裕

1. 3つのポリシーと教育の質保証
  - (1) 教育のイノベーション
  - (2) 3つのポリシーの体系的策定
  - (3) 質保証のPDCAサイクルとその方法
2. 体系的・組織的アクティブ・ラーニング
  - (1) 学修・教育目標
  - (2) カリキュラムマップ、系統図
  - (3) 講義とPBLを体系的に結び付ける
3. 学修成果のアセスメントの方法
  - (1) ルーブリック
  - (2) eポートフォリオ
  - (3) 卒業研究・PBLの質保証
  - (4) 教育の質保証と学修の質保証の関係
4. 教職学協働での質保証  
～教職学協働のワークショップ～
5. 質疑応答

※本DVDは、2016年6月6日『AP・CP・DPポリシーの進化と学修成果の検証Ⅲ』及び7日『4つのポリシーのブラッシュアップ・ワークショップ』セミナーを収録・編集したものです。

※本DVDの無断複写・複製等は、禁止。  
※テキストは、研修用としてコピー可。